

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和5年度学校評価結果

達成度(評価)
A: 十分達成できている
B: おおむね達成できている
C: やや不十分である
D: 不十分である

1 前年度 評価結果の概要
・学力向上については、算数科を中心に見通しを立てる場面と学習したことをまとめる場面に焦点を当て、指導方法の改善に取り組んだ。その結果、主体的に問題解決に取り組む姿が見られ始めているが、さらに、長期的なプロセスを児童と共有し、学習をデザインしていくことに取り組む必要がある。

2 学校教育目標
豊かな心をもち生き生きと自分の「よさ」を発揮できる漢っ子の育成

3 本年度の重点目標
①学力向上 「課題に挑む子どもたちへ・子どもが実力を発揮できる環境へ」
②充実した生活 「安心して通える学校へ・安心して活動できる環境づくりへ」
③地域と共に 「地域と共に歩む学校へ・子どもは地域の宝」

4 重点取組内容・成果指標

Table with 5 main columns: 共通評価項目, 重点取組, 中間評価, 最終評価, 学校関係者評価. It details various educational goals and their implementation across different subjects like academics, heart education, health, and business improvement.

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目

Table with 5 main columns: 重点取組, 中間評価, 最終評価, 学校関係者評価. It details specific evaluation items for regional human resources, individual support, and raising awareness.

5 総合評価・次年度への展望
「課題に挑む子どもたちの育成に向けて、子どもが実力を発揮できる環境づくり・授業づくり」をテーマに全職員で共通理解のもと共通実践を行い、思考力、判断力、表現力等が向上した。しかし、具体的に数値化した力としてはまだ確認ができず、来年度の課題である。